

# 一般社団法人 ラベル循環協会 2024年度 第4回 情報共有会

日時 : 2024年12月13日 (金) 16時~17時  
会議手法 : ハイブリッド式 (Teams&対面)  
対面場所 : 航空会館ビジネスフォーラム B101号室

TEAM  
EXPO  
2025

J-ECOL  
Japan-Earth Conscious Labeling



J-ECOL  
Japan-Earth Conscious Labeling

# 留意事項

私（以下、「会員」という。）は、以下の通り、コンプライアンスを遵守することを誓約します。

## 第1条

1 会員は、一般社団法人ラベル循環協会が、2以上の事業者から構成される団体であり、「事業者団体」(独禁法第2条2項1号)に該当し得るものであることから、「**私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(以下、「独禁法」という。)**及び、その他の国内外の競争関係法令(以下、独禁法及びその他の国内外競争関係法令を「**すべての競争関係法令**」という。)を厳格に遵守するものであることを確認し、一般社団法人ラベル循環協会が主催するすべての活動において例外なく、一般社団法人ラベル循環協会が**すべての競争関係法令を遵守することを妨げない。**

2 一般社団法人ラベル循環協会及び会員は、一般社団法人ラベル循環協会及び会員の行動がすべての競争関係法令を遵守しているかを常に相互に確認し合うものとし、必要に応じ、知見のある第三者等からの意見聴取を行うものとする。また、一般社団法人ラベル循環協会及び会員は、以下の行為を行ってはならない。

- (1) 一定の取引分野における競争を実質的に制限すること。**
- (2) 独禁法第6条に規定する国際的協定又は国際的契約をすること。**
- (3) 一定の事業分野における現在または将来の事業者の数を制限すること。**
- (4) 構成事業者の権能又は活動を不当に制限すること。**
- (5) 事業者に不公正な取引方法に該当する行為をさせるようにすること。**

## 第2条

会員は、一般社団法人ラベル循環協会の正当な目的の推進のために必要な場合を除き、明示・黙示を問わず、また、理由の如何を問わず、一般社団法人ラベル循環協会及びその一切の活動を、すべての競争関係法令に反する目的または態様において、利用しない。

## 第3条

1 会員は、一般社団法人ラベル循環協会が主催・企画する会議・活動において、すべての競争関係法令に反するまたは反し得る目的または態様において、各会員の事業活動に関する取引、交渉、話し合いその他一切を行わない。

2 会員は、他の会員に対して、すべての競争関係法令に反するまたは反し得る目的または態様において、各会員の事業及び競争上の活動や方針について情報提供を求めない。

## 第4条

会員は、他の会員が供給し、または供給を受ける商品または役務の価格または数量の具体的な計画や見通し、顧客との取引や引き合いの個別具体的な内容、予定する設備投資の限度等、各構成事業者の現在または将来の事業活動における重要な競争手段に具体的に関係する内容の情報について、他の会員との間で収集・提供を行わず、かつ、会員間の情報交換を促進しない。

## 第5条

会員は、特定の行為や慣習に対して、各業界では慣例となっていること、第三者が実施したことがあること、及び各業界標準であることを理由に、他の正当な根拠なく、当該行為や慣習が、すべての競争関係法令に違反しないまたは違反し得ないと判断してはならない。

# 議題

## ・新規会員様のご紹介

### ①3か月活動報告（9月～11月）

- ・Webサイトリニューアルについて
- ・剥離紙リサイクルトレース実証実験-中間報告

### ②水平リサイクル品の商品化スケジュール

### ③フィールドツアーのご案内

～香川県 豊島不法投棄現場視察～

### ④その他

## 役員一覧

代表理事	高島哲也	サトーホールディングス
理事	本宮晴哉	リンテック
理事	佐藤寛訓	大阪シーリング印刷
理事	佐々島伸之	王子タック
監事	田中祐	山王テクノーツ

### <事務局サポート>

宇敷 謙二 (サトーホールディングス)  
加瀬 丘雅 (リンテック)  
大橋 大介 (大阪シーリング印刷)  
高橋 茂靖 (王子タック)



J-ECOL  
Japan-Earth Conscious Labeling

# 会員（24年12月1日現在）

## 正会員一覧 ※五十音順

 エイブリー・デニソン・ジャパン株式会社	 王子タック株式会社	 大阪シーリング印刷株式会社	 株式会社サトー
 株式会社坪野谷紙業	 株式会社トッパンインフォメディア	 TOPPANエッジ株式会社	 株式会社 日誠産業
 日本紙パルプ商事株式会社	 株式会社丸信	 リンテック株式会社	

## その他関連団体

 2025年日本国際博覧会協会	 循環経済パートナーシップ	 全日本シール印刷協同組合連合会	 ヨーロッパ剥離紙リサイクル団体 CELAB
---	---	--	--

## 賛助会員一覧 ※五十音順

 株式会社倉本産業	 寿精版印刷株式会社	 株式会社サンエー化研	 ZACROS株式会社
 進和ラベル印刷株式会社	 株式会社タカラ	 ダウ・東レ株式会社	 株式会社DNPデータテクノ
 東レ株式会社	 日本製紙株式会社	 株式会社不二レーベル	 株式会社村田製作所
 株式会社山田洋治商店	 株式会社 ユボ・コーポレーション	 株式会社リコー	 ロート製薬株式会社

ご加盟ありがとうございます。

## 活動内容

**✓ラベルをいつまでも安心してご使用いただく為にラベルの循環化社会を造る。**

### ➡使用済み剥離紙の再生資源化 普及促進

- ・分別のガイドライン策定、会員による分別周知活動
  - ・使用済み剥離紙リサイクルの相談
  - ・リサイクラーの選定（リサイクラーに理解を得る） ➡リサイクラーと顧客をつなぐ役割
- ※リサイクラー：剥離紙を再利用する企業

### ➡リサイクル技術確立の支援

- ・再生しやすい設計
- ・再生を促すための補助

### ➡リサイクル状況の可視化・情報発信

- ・環境負荷の可視化 ➡リサイクラーとの連携
- ・普及活動における目標設定と進捗確認、情報開示



# ① 3か月活動報告

## ◆ホームページリニューアルについて

<https://www.i-ecol.or.jp/>

【目的】ホームページに来ていただいているターゲットに合わせて、文字数を少なくし分かりやすい動線を作成。スムーズな情報提供を行い、活動内容を認識してもらう。



【TOPページ】  
加盟企業の社名ロゴをスクロールにて掲示。  
メニューバーを設け、サイトのアクセスを簡易に。



### 紹介動画



【プロモーション動画】  
1分半程度のプロモーション動画をサイト内に  
配置。活動内容を手軽に知って頂けるようにした。

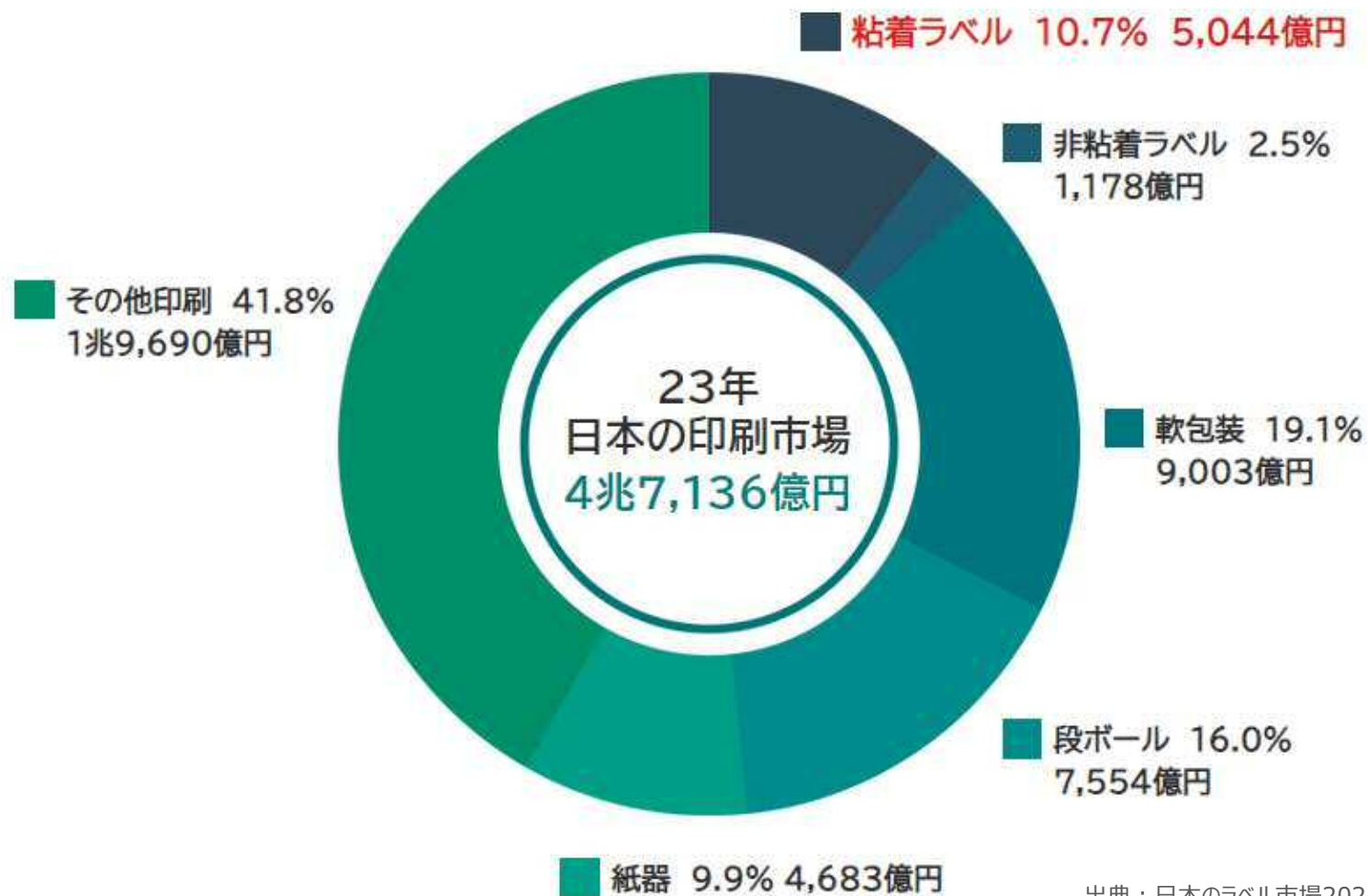
<https://www.j-ecol.or.jp/>

サイトからご覧ください。



## ◆各データを充実

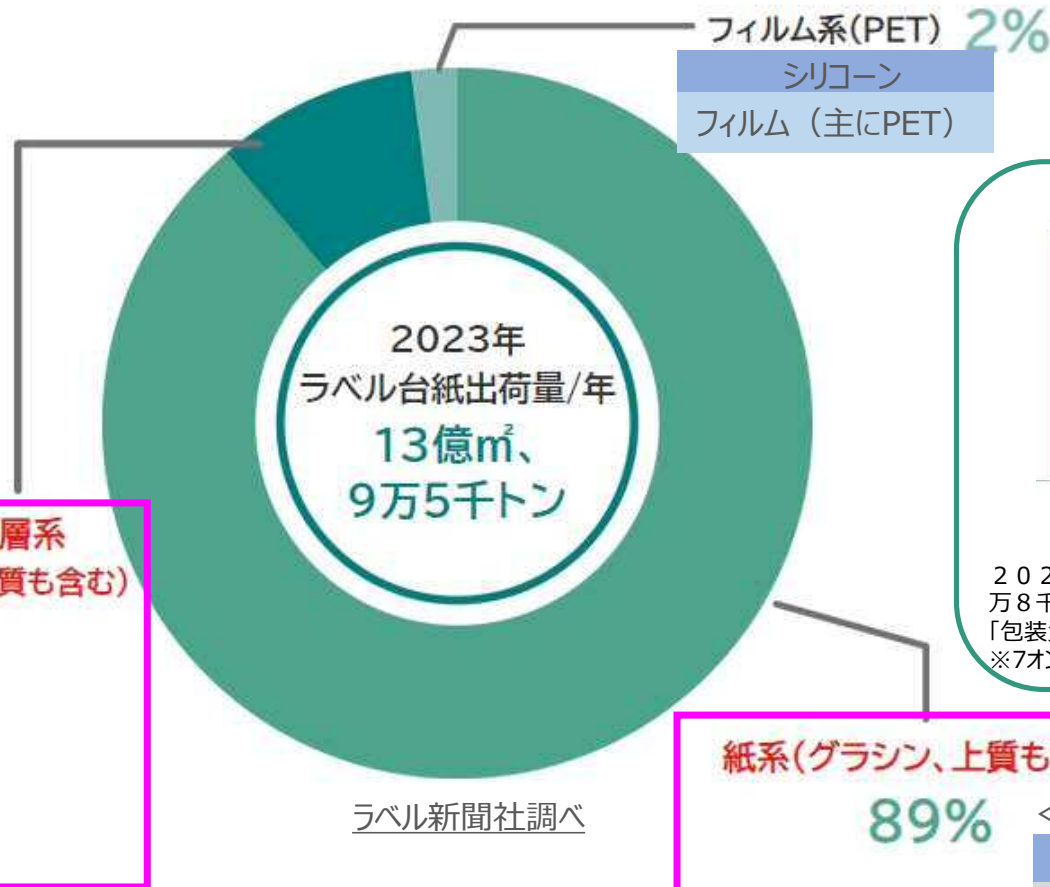
### 日本の印刷物市場規模（2023年）



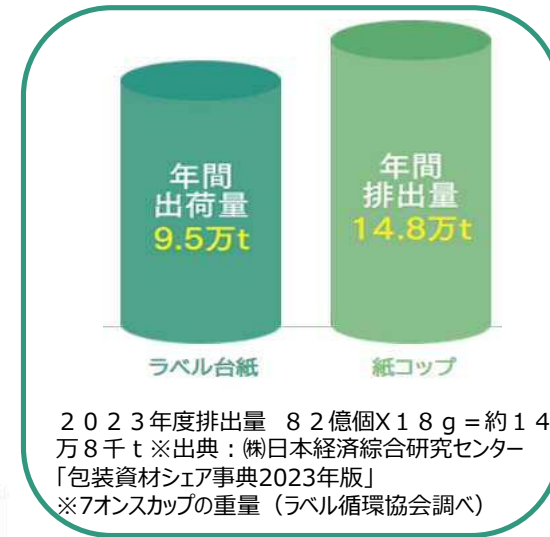
出典：日本のラベル市場2024

# 台紙の種類と出荷量

基材	目止め	出荷量 (万㎡)	構成比
グラシン紙	ダイレクトシリコン	96,146	70.4%
	ポリラミ	5,884	4.3%
上質・クラフト紙	クレーコート	18,821	13.8%
	ポリラミ	6,226	4.6%
フィルム	ダイレクトシリコン	3,205	2.3%
ライナーレス		6,218	4.6%
合計		136,500	100.0%



【参考：紙コップとの比較】

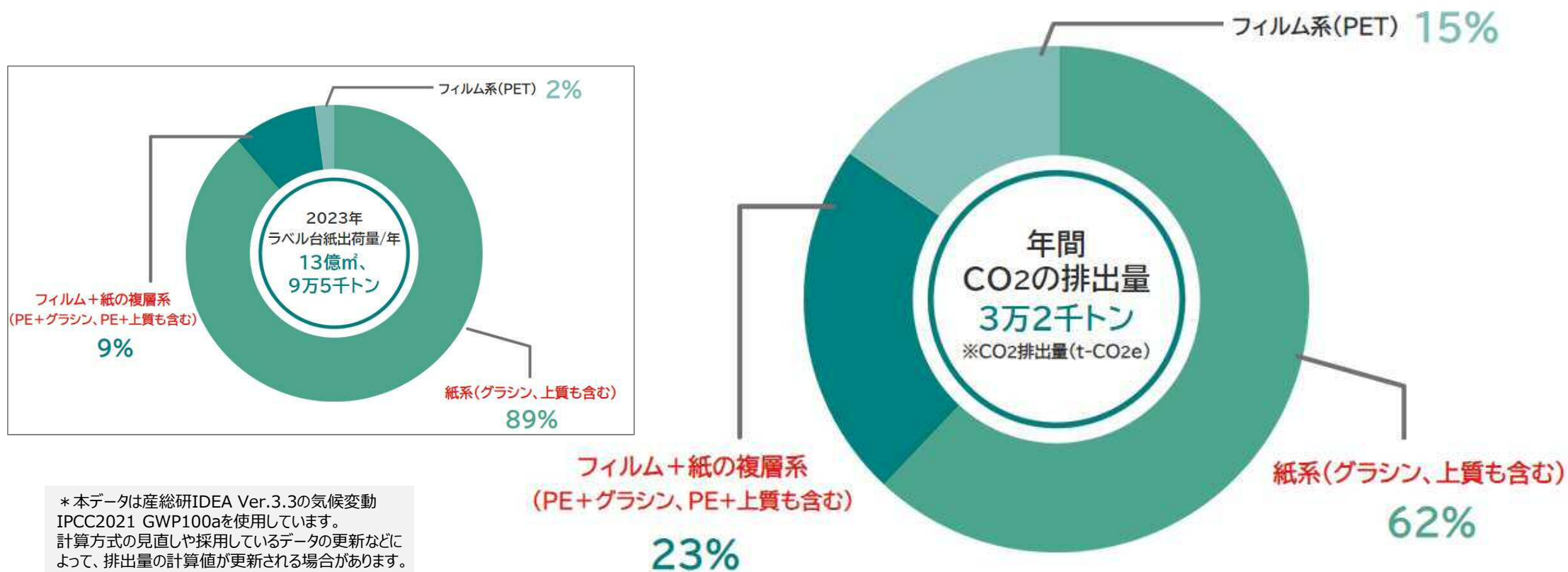


量が多い紙系台紙を対象とする。以降『剥離紙』と称します。

## ラベル台紙のCO<sub>2</sub>排出量

現在も、各企業の努力により、台紙の環境負荷削減に向けたリサイクルや削減の取り組みが行われています。ただし、社会全体の仕組みが整っておらず、リサイクル率や削減率は高くはありません。

仮に全ての台紙を燃焼した場合のCO<sub>2</sub>排出量は、下記のグラフの通りです。実際にも、この数値に近いものが想定される中で、J-ECOLはCO<sub>2</sub>削減のためにリサイクルの取り組みを進めています。



\* 本データは産総研IDEA Ver.3.3の気候変動IPCC2021 GWP100aを使用しています。計算方式の見直しや採用しているデータの更新などによって、排出量の計算値が更新される場合があります。算出結果は、2024年9月時点での当団体ルール、モデルケースに基づくものとなります。

※CO<sub>2</sub>排出量は、輸送 + 材料の燃焼処理にて算出

# ◆アイコンの活用について

## 3つの役割

J-ECOLはラベル業界における循環化社会を創造し、循環型社会を活性化することを目的としています。目的を達成するため、次の事業を行います。

01



使用済みラベル台紙の  
リサイクル普及促進

02



リサイクル個別スキーム  
確立の支援

03



リサイクル状況の可視化・  
情報発信

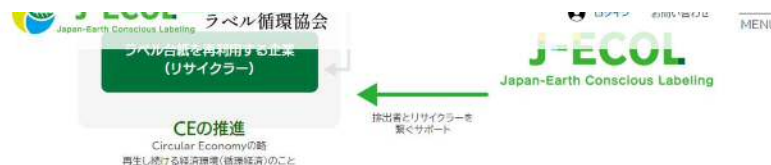
[さらに詳しく見る](#)

## 【3つの役割】

J-ECOLの役割をアイコン化し、分かりやすく表示。  
ワンクリックでさらに詳しく見れるように。

## 【目的別にアイコン化】

見たい項目をアイコン化し、ワンクリックで得たい  
情報にアクセスできるように。



[お知らせ](#)

[会員入会](#)

# ◆ホームページの利用状況について



## ◆会員ページについて

会員の皆様におかれましては、会員ページにて会員限定の情報や資料の取得が可能です。  
是非ご活用下さい。



【ログイン方法】  
TOPページ右上の『ログイン』をクリック

ご入会申込時に設定して頂いた『メールアドレス』と『パスワード』を入力し、下部の『ログイン』ボタンをクリック

### J-ECOL 会員ログイン

メールアドレス\*

パスワード\*

[パスワードをお忘れですか？](#)  
[新規会員登録はこちらから](#)

ログイン



# ◆会員ページについて

## 会員ページ

会員の皆様、ラベル循環協会の活動にご参加頂きありがとうございます。  
こちらの会員ページでは、情報・データの共有をさせて頂き、今後の活動のお役に立ててもらえればと考えております。

データの使用に関しましては、下記の注意事項をご確認の上、ご使用の程、宜しくお願い致します。

### 当ページよりダウンロード可能なファイル、資料等の無断転載・引用禁止について

ラベル循環協会(以下「当協会」といいます。)のウェブサイト(以下「本サイト」といいます。)から当協会のロゴや資料などをダウンロードする場合は、下記の注意事項に同意した場合に限り、ダウンロードすることができます。必ず下記の注意事項を遵守の上でロゴや資料などをご利用下さい。

注意事項を確認する

ラベル循環協会リーフレット ダウンロード >

ラベル循環協会パネルデータ ダウンロード >

リーフレットやパネルのデータのダウンロードもこちらから可能です。

協会概要説明資料

情報共有会:資料

総会:資料

リサイクル技術情報

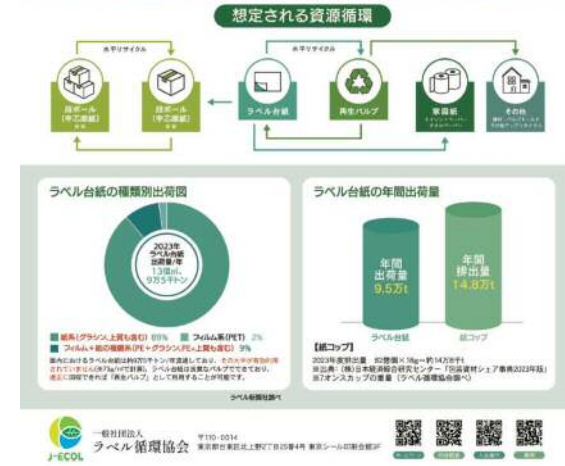
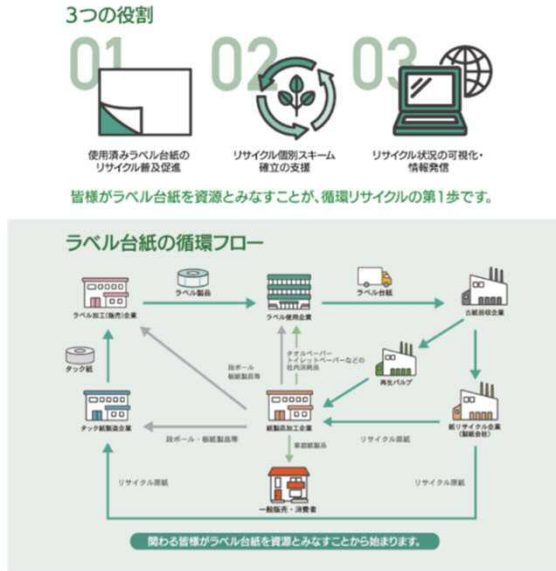
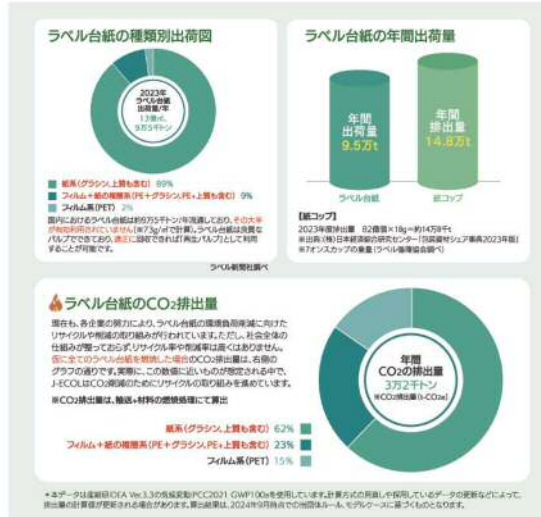
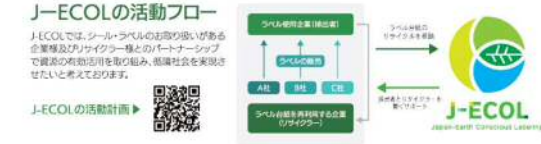
議事録

配信メール(履歴)

ロゴ・配布物・その他

協会概要説明資料や過去の情報共有会資料、各種議事録などもこちらから取得可能です。

# ◆活用例 ～パネル・リーフレット～



リーフレット  
A4サイズ両面にまとめた簡易的な資料です。

パネル  
A1サイズの大型データです。

★展示会で掲示の際にご利用ください★





エコプロ2024 リンテック様



24年自動認識総合展、物流展サトー様

★各社様の展示会ブース意匠に合わせてアレンジ可★



# ◆活用例 ～協会概要説明資料・リーフレット～

The collage includes several key documents:

- 協会概要説明資料 (Association Overview):** A document titled "一般社団法人ラベル循環協会について" (About the Japanese Association of Label Recycling) dated 2024年11月5日.
- ウェブサイト (Website):** A screenshot of the J-ECOL website showing navigation menus and introductory text.
- ラベルの種類 (Label Types):** A diagram titled "ラベルの種類" (Types of Labels) showing different label categories and their recycling processes.
- 台紙の種類と出荷量 (Label Sheet Types and Output Volume):** A chart showing the distribution of label sheet types and their output volumes.
- ラベル台紙のCO2排出量 (Label Sheet CO2 Emissions):** A chart showing the CO2 emissions for different label sheet types.
- 日本の印刷製本市場規模 (2023年) (Japanese Printing and Bookbinding Market Size, 2023):** A pie chart showing the market size for different printing and bookbinding products.
- ありたい姿 (Vision):** A diagram illustrating the association's vision and goals.

協会概要説明資料  
全27ページの詳細  
資料になります。



★ユーザー様へのご説明の際にご利用下さい★





# ◆活用例 ～ヒアリングシート～

回収を行う際に必要な情報を記入して頂く資料になります。  
 回収検討ご希望の企業様にはこちらを必ず協会の方へ提出して頂きたく存じます。  
 記入の上、事務局までメールにて送信下さい。

[info@j-ecol.or.jp](mailto:info@j-ecol.or.jp)まで

手順：①ヒアリング企業（会員企業）が下記項目をラベル使用企業様へヒアリングし、入力をお願いします。  
 ②入力を終えたら事務局へメール願います。（下記点線（-----）内を選択してPDF化してください。）  
 ③事務局からリサイクラー、古紙問屋へ情報共有し、対応可否回答をいただく  
 ④事務局から対応可能企業をヒアリング企業へ回答  
 ⑤ヒアリング企業から回答し、ラベル使用企業は委託先を検討。

2024/12/11

対離紙リサイクル ヒアリングシート

① ラベル使用企業  
 発生場所) 社名、郵便  
 住所

② 現状の取扱い  
 一般廃棄物  焼却   
 産業廃棄物  焼却   
 その他) 自由記載  焼却

③ 剥離紙の種類  
 グラシン (黄や白の薄手)  焼却   
 ホリタニ (黄や白の厚手)  焼却

④ 状態  
 ロール状  焼却   
 シート状(ロール状から切り離された状態も含む)  焼却

⑤ 剥離紙の排出量  
 月単入力  531 Kg/月

⑥ 説明事項  
 ※ヒアリング前が  
 最新とする  
 剥離紙の分別に協力していただける。  
 機材ラベルが導入しない様に協力いただける。  
 輸送費、処理費がかかる事を理解していただける。  
 現地調査にご協力いただける。(コスト算出に必要)

⑦ リサイクル要望  
 廃棄として有効活動であれば何でもよいお任せ。  
 具体的な要望がある。(トイレットペーパーなど)

⑧ 剥離紙の写真  
 ※分別状況、剥離紙の状  
 態が分かる写真を貼り付け  
 てください。

⑨ その他

⑩ ヒアリング企業 社名  
 担当者 氏名  
 連絡先

お願い！  
 左記の点線（-----）内だけをPDF化して事務局へ送付願います。  
 <範囲選択PDF化のやり方参考>  
 ①点線内を選択 ②ファイル>印刷 ③プリンタ>「Microsoft Print to PDF」を選択  
 ④印刷>設定の最上段>「選択した部分を印刷」選択  
 ⑤「印刷」ボタンを押す⇒PDFファイル化

<重量が分からない場合は使用されているラベルで計算してください。>

ラベル枚数で重量計算 (下記入力)					
1	2	3	4	5	6
寸DP (mm)	寸PW (mm)	枚数/月	質量	重量	重量
100	90	1,000,000	59 g/ml	59 g/ml	531 Kg/月
0	0	0	59 g/ml	0	0 Kg/月
0	0	0	59 g/ml	0	0 Kg/月
0	0	0	59 g/ml	0	0 Kg/月
0	0	0	59 g/ml	0	0 Kg/月
合計					531 Kg/月

記入の項目・方法はヒアリングシートに記載してあります。

- ・排出先企業名
- ・排出先住所
- ・現状の取扱い
- ・剥離紙の種類
- ・剥離紙の状態
- ・剥離紙の排出量
- ・説明事項
- ・リサイクル要望
- ・剥離紙の現物写真

をご記入ください。

★より多くの実績を作るためにご協力の程宜しくお願い致します★

★ユーザー様への状況聞き取りの際にご利用ください★



# ◆活用例 ～事例フォーム～

ファイル名：231101●●株式会社

提出日 2023年11月1日

事務局→ 掲載日 2023年11月7日

社名・場所	なぜ取り組むか？
●●株式会社 埼玉工場	弊社は2030年までにScope 3のGHG排出量を20年度比30%削減を目標に上げています。従来より剥離紙の廃棄物は課題でしたが今回のリサイクルによりカテゴリ5（事業活動から出る廃棄物）の削減につなげることができました。Scope 3 全量に対してカテゴリ5の比重は大きくはありませんが、地球で事業活動をさせていただいている一企業の使命として資源の有効活用を進め、環境保全につなげていきたいと考えます。
取り組み状況(自由記載)	
剥離紙は廃プラに位置づけられ、産業廃棄物とし分別が行われていませんでした。剥離紙を分別をするところから行いました。最初はラベルも一緒に混ざっていましたが、分別をしっかりやることで資源にすることを説明、理解してもらい周知されました。	<p style="text-align: center; font-size: 2em; color: red; font-weight: bold;">Sample</p> <p>①剥離紙を5kg集まるまでストック                  ②ストックした剥離紙を段ボールで梱包して●●紙業へ運送便で送付。                  ③●●紙業で各社から集まった剥離紙をストックして●●製紙に販売                  ④●●製紙では段ボールの中芯として使用</p>
	
<p style="text-align: center;">分別状態</p>	<p style="text-align: center;">その他</p> <p>環境取組は目的と結果が漠然とした活動になりがちでしたが、一人ひとりの活動が社外に開示している内容につながるであること、捨てられていたモノが資源として活用されてまた社相に戻っていくことを実感することができました。</p>

★運用を開始した際に、事例共有にご活用下さい★  
 ★ユーザー様のご承認頂ければHPに掲載させていただきます★

## ◆ご担当者の変更等について

各社様におかれましては、これから期末をむかえ、組織変更や部署異動などでご担当者の変更があるかと思えます。J-ECOLでは皆様のご連絡先を登録させて頂き、随時情報を発信させていただきたいと思えます。

つきましてはご担当者などの変更などがございましたら随時事務局までご連絡を頂ける様お願い申し上げます。連絡方法は下記事務局メールアドレスまでご連絡下さい。

事務局メールアドレス：[info@j-ecol.or.jp](mailto:info@j-ecol.or.jp)

お手数お掛け致しますが、ご協力宜しくお願い致します。

## ◆剥離紙リサイクル トレース実証実験について

2024年12月13日  
第四回情報共有会

### 1. リサイクル トレース管理実証実験(中間報告)

### 2. 実証実験ニュースリリースについて

ラベル循環協会  
事務局



# リサイクル トレース管理の実証実験について

## 実証実験の募集要項

第三回情報共有会にて説明



参加のご希望がございましたら、事務局にお伝え下さい。

### <目的>

- ・剥離紙リサイクルのトレース管理を行い、『専ら物』としての適性処理を立証。
- ・流通経路、量の把握
- ・オペレーションの確認

### <期待する結果>

- ・適正な回収・適正なりサイクル・古紙在庫の可視化

### <参加いただきたいポジション>

- ・排出企業（会員企業もしくはご協力いただける企業）
  - ・リサイクラー（古紙業者、製紙会社）
- ※排出する量は段ボール 1 ケース程度から可。送料は個社負担

### <実施条件>

- ・排出企業、リサイクラーそれぞれ 1 社以上で実施。

### <実証実験の予定期間>

- ・24年11月18日（月）～約 2 ヶ月間

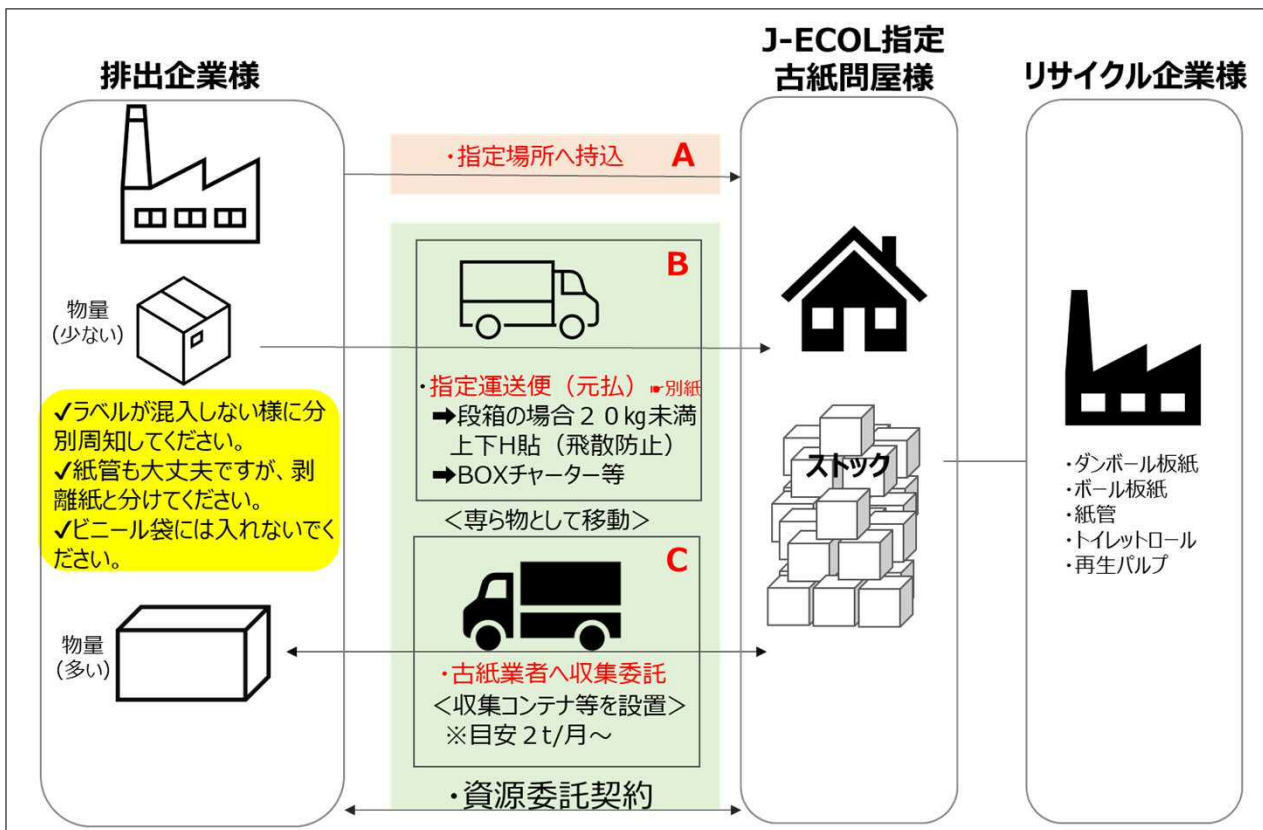
### <応募の方法・締切>

- ・24年10月4日（金）までに[info@j-ecol.or.jp](mailto:info@j-ecol.or.jp)へメールをお願いします。
- ※詳細は確定しましたら別途ご連絡致します。



**J-ECOL**  
Japan-Earth Conscious Labeling

# リサイクル トレース管理の実証実験について



## <J-ECOL>

- ・剥離紙のリサイクル状況を把握
- ・環境負荷の可視化

## リサイクル トレース管理

## <排出企業>

- ・資源化の担保
- ・GHG削減効果

## <リサイクラー>

- ・古紙原料の在庫の可視化

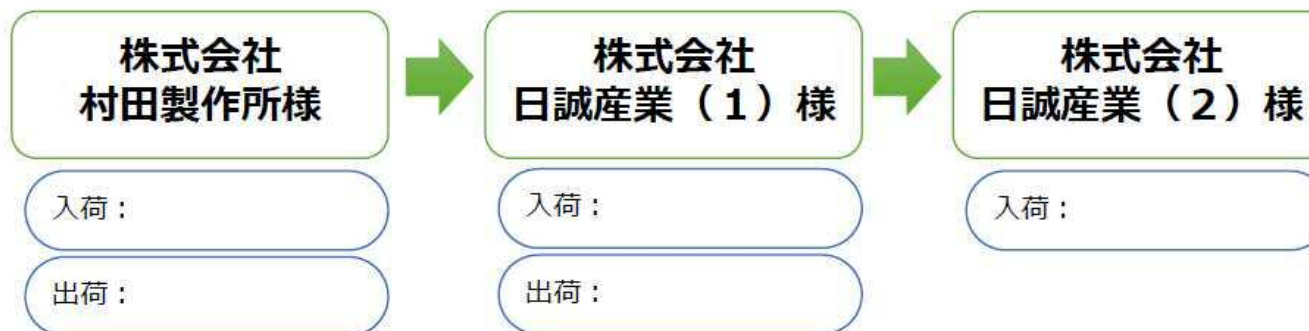
## <実証実験を通じた最終目的>

- ・国内の剥離紙リサイクル率を把握。(全量はタックメーカーの出荷量で把握)
- ・剥離紙が確実にリサイクル原料として使われているエビデンス (排出、中間、再生)。
- ・出入のデータを用いた環境負荷 (GHG) の可視化



## 剥離紙リサイクル、トレース管理実証実験

リサイクルルートNo : C03



\*QRコードが読取れない場合、 に日付を手書きで記入願います。



剥離紙リサイクル管理ID

JEC001-QRCD-0000-0000-0051

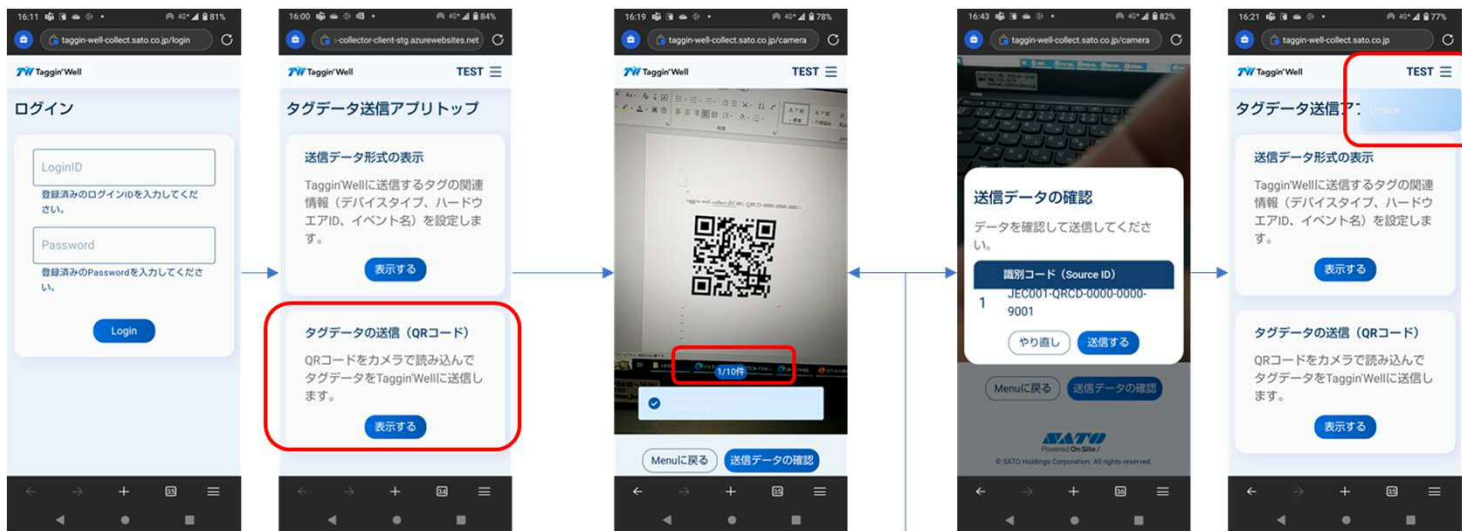


## アクセスQRコード



URL: <https://taggin-well-collect.sato.co.jp/>

## データ送信Webアプリ利用方法



・ログインID  
・PW  
の入力

タグデータの送信  
(QRコード)  
表示する 選択

カメラが軌道  
表面のQRコード  
(剥離紙リサイクル管理ID)  
を読み取り

連続して10件の  
QRコードが読取れます。

読取った件数を  
確認  
送信データの確認  
選択

送信データの  
確認後  
送信する 選択

間違いがある  
場合は  
やり直し 選択

データは  
全て削除  
されます。

ログアウト  
を行い、  
終了です。

### ログイン情報

ID : ○○○○○○

PW : ○○○

\* 各企業様で異なります

# リサイクル トレース管理の実証実験について

# Webアプリを活用した現場運用

## 剥離紙リサイクル看板

剥離紙リサイクル、トレー管理実証実験  
リサイクルルートNo: C01

ZACROS 株式会社様 → 株式会社 日誠産業 (1) 様 → 株式会社 日誠産業 (2) 様

剥離紙リサイクル管理ID  
JEC001-QRCD-0000-0000-0031

## <アプリ操作説明>

データ送信Webアプリ  
アクセスQRコード

URL: <https://taggin-well-collect.sato.co.jp/>

ログイン情報  
ID: 000000  
PW: 000

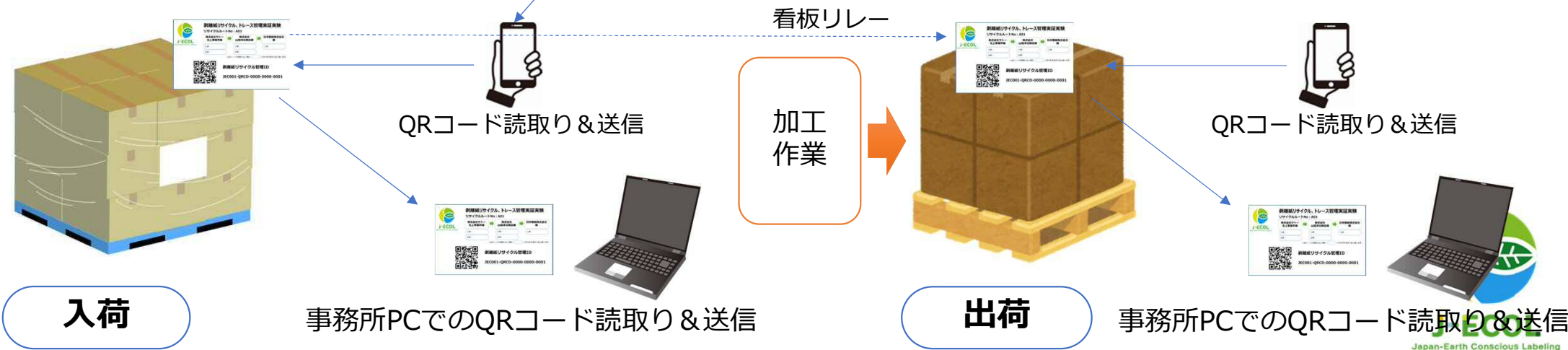
\*各企業様で異なります

## <注意事項>

QRコード読取りでは、入荷、出荷の区分は、設定しておりません。  
一回目に読んだ日付を入荷とし、二回目に読んだ日付を出荷として捉えています。  
三回目読ますと、出荷日付が三回目に読んだ日付に更新されますが、問題ありません。  
データ修正は、行えませんので、ご留意の程、宜しくお願いします。

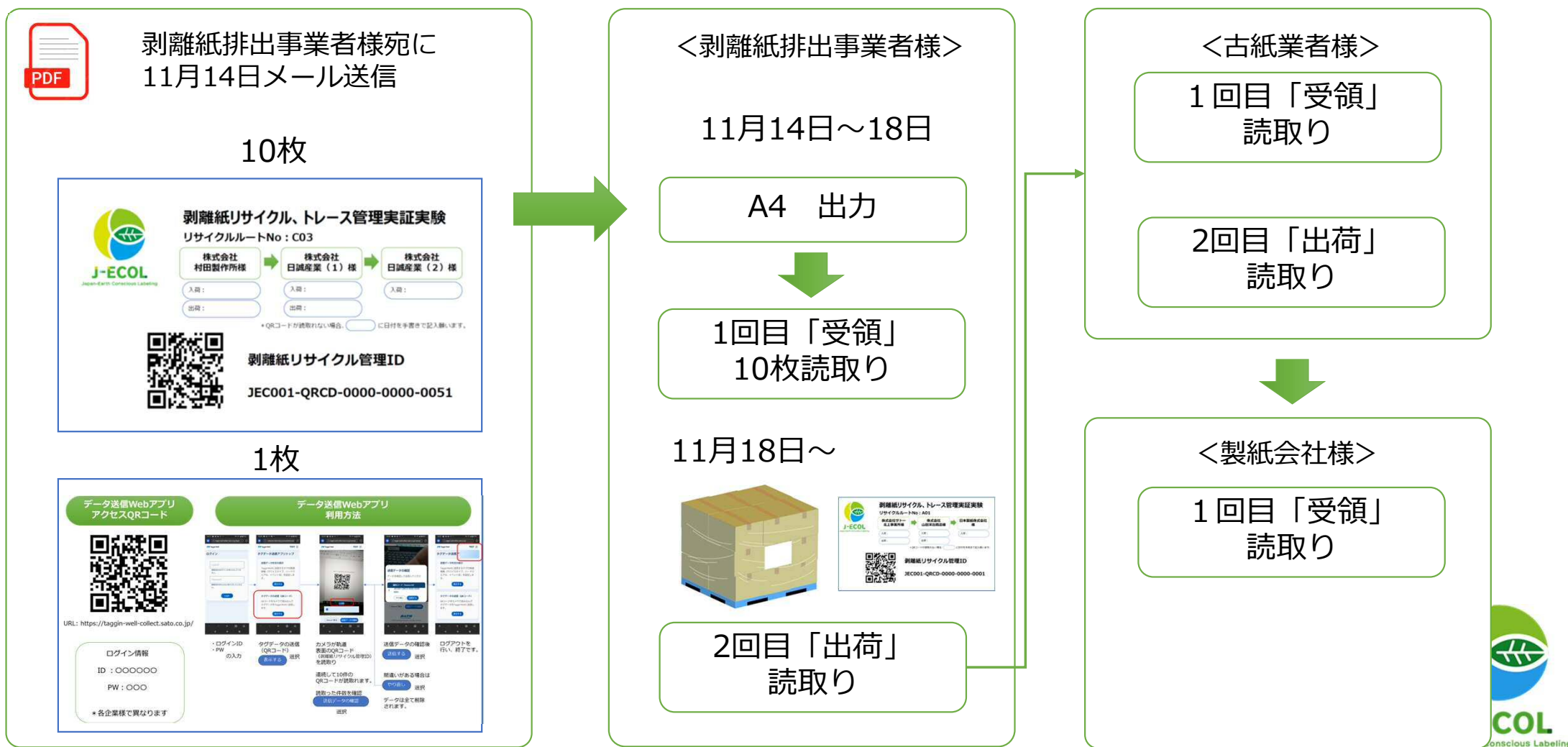
入荷タイミングで、読取りを忘れた場合、出荷時に、二回読ませてください。

## 利用方法



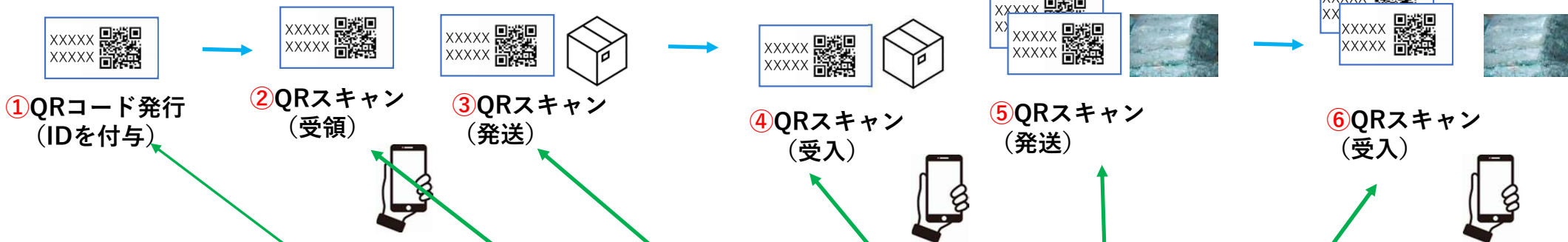
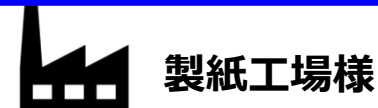
# リサイクル トレース管理の実証実験について

## Webアプリを活用した現場運用



# リサイクル トレース管理の実証実験について

## Webアプリを活用した現場運用



集計時間	J-ECOL	排出事業者 △△株式会社		古紙業者 □□紙業		製紙会社 〇〇製紙	
	① 発行管理ID	② 受領管理ID	③ 出荷	④ 入荷	⑤ 出荷	⑥ 入荷	リサイクル
リサイクルレポート	J-ECOL-QRCD-0000-0000-0001	2024/10/1 13:00	2024/10/3 11:00	2024/10/3 14:00	2024/10/5 10:00	2024/10/5 12:00	2024/10/10 10:00
	J-ECOL-QRCD-0000-0000-0002	2024/10/2 13:00	2024/10/4 11:00	2024/10/4 14:00	2024/10/6 10:00	2024/10/6 12:00	2024/10/11 10:00
J-ECOL管理ID	J-ECOL-QRCD-0000-0000-0003	2024/10/3 13:00	2024/10/5 11:00	2024/10/5 14:00	2024/10/7 10:00	2024/10/7 12:00	2024/10/12 10:00
	J-ECOL-QRCD-0000-0000-0004	2024/10/4 13:00	2024/10/6 11:00	2024/10/6 14:00	2024/10/8 10:00	2024/10/8 12:00	
	J-ECOL-QRCD-0000-0000-0005	2024/10/5 13:00	2024/10/7 11:00	2024/10/7 14:00	2024/10/9 10:00	2024/10/9 12:00	
	J-ECOL-QRCD-0000-0000-0006	2024/10/6 13:00	2024/10/8 11:00	2024/10/8 14:00	2024/10/10 10:00	2024/10/10 12:00	
	J-ECOL-QRCD-0000-0000-0007	2024/10/7 13:00					
	J-ECOL-QRCD-0000-0000-0008	2024/10/8 13:00					
	J-ECOL-QRCD-0000-0000-0009	2024/10/9 13:00					
	J-ECOL-QRCD-0000-0000-0010	2024/10/10 13:00					



Japan-Earth Conscious Labeling

# リサイクル トレース管理の実証実験について

## 実証実験について法令の確認

紙くずは、一廃も産廃も、専ら物です。運送費が売買代金を上回る場合でも、有価物ですから、廃棄物処理法は適用されません。売買ではなく、処理費と輸送費を排出側が負担する場合には、専ら物ですから、廃棄物処理業の許可は不要であり、マニフェストも不要です。処理を委託する場合、処理委託契約書は必要ですが、実証実験は処理委託ではなく、研究開発ですから、処理委託契約書も不要です。

弁護士 佐藤泉

**佐藤泉法律事務所**  
〒104-0061 東京都中央区銀座 1-16-6 鈴常ビル4階  
Tel:03-5250-1808 Fax:03-5250-1807

法律相談議事録

日時：2024年10月24日  
ご相談者：一般社団法人ラベル循環協会 様  
議事録作成 弁護士 佐藤泉

<ご相談内容>  
食法人は、剥離紙のリサイクル状況を追跡管理することにより、リサイクル原料在庫の可視化、リサイクル率の把握、環境負荷（GHG）の可視化等を目的とする実証実験（以下「本件実証実験」という。）を計画している。  
この実証実験の実施にあたり、剥離紙の排出者（剥離紙製造会社、剥離紙利用会社等。以下「排出企業」という。）は不要となった剥離紙を無償で食法人に提供する。また排出企業から食法人指定の古紙問屋までの輸送については、排出企業がその費用を負担し、一般貨物運送業者又は古紙業者に運送を委託する。  
上記の実証実験は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃棄物処理法」という。）に抵触するか。  
↓  
<当職の回答>  
結論  
本件実証実験は専ら物のリサイクルの一環として行われるものであり、その運搬及び処分について、廃棄物処理法の一般廃棄物処理業及び産業廃棄物処理業の許可が不要である。したがって、排出企業が、不要な剥離紙の運搬を一般貨物運送業者又は古紙業者に委託することは適法である。また、古紙問屋と製紙会社間の取引については、通常資源売買として行われており、この取引について、廃棄物処理法は適用されない。

理由

廃棄物処理法第7条第1項但書は「専ら再生利用の目的となる一般廃棄物」について、廃棄物処理法第14条第1項但書は「専ら再生利用の目的となる産業廃棄物」について、いずれもその収集運搬について廃棄物処理業の許可が不要であると定めている。この趣旨は、通常再生・資源循環されるものについては、廃棄物処理法の業許可制度を適用する必要がなく、また広域で資源循環することが廃棄物の削減及びリサイクルの促進に望ましいからである。

古紙はこの「専ら物」の典型であり、剥離紙も古紙としてリサイクル可能な性状であることから、専ら物に該当すると解釈される。

したがって、不要な剥離紙は、それが産業廃棄物であっても、一般廃棄物であっても、排出企業は一般貨物運送業者、古紙業者、産業廃棄物処理業者、一般廃棄物処理業者のいずれにも運搬の委託をすることが可能である。

なお、産業廃棄物である不要な剥離紙の排出にあたっては、マニフェストは不要であるが、運送の委託契約書は必要である。しかし、廃棄物処理業の許可が不要であり、性状も安定しているため、法的記載事項のほとんどは記載不要であり、通常の運送約款又は運送発注書で足りるであろう。

以上

今回の実証実験は法令に適合しており、専ら物としての取り扱いであることから、廃棄物処理法は適用されず、処理委託契約書も不要となります。

# リサイクル トレース管理の実証実験について

## 各社の運用状況

企業名	排出先住所	1回に送付する数量	送付回数	送付する荷姿	送付、回収先	1回目送付	2回目送付
株式会社 村田製作所	大阪府大阪市此花区北港白津一丁目5番73号	10トン	1回	パレティーンナに直接剥離紙を投入	日誠産業様		
	プロロジスパーク大阪2 1階	20パレティーンナ					
TOPPANエッジ株式会社	〒192-0045 東京都八王子市大和田町1-2-6	約12kg	5回程度	ダンボール梱包	東京資源様 (日本製紙G)	11/25(月)	12/2(月)
	TOPPANエッジ イノベーションセンター					約10kg 1箱	約10kg 1箱
株式会社 DNP データテクノ	〒300-1283 茨城県牛久市奥原町1650-70	5kg以下	3回程度	段ボール箱	山田洋治商店様	11/28(木)	12/3(火)
	DNPデータテクノ 牛久工場					1箱	1箱
株式会社 サンエー化研	静岡県袋井市山科3030	2ケース程度	2回程度	段ボールケース	東京資源様 (日本製紙G)	11/27(水)	12/12(水)
	サンエー化研袋井工場	14kg/ケース		35cm×35cm×42cm 		31.12kg 2箱	23.9kg 2箱
株式会社サトー	〒024-0002岩手県北上市北工業団地1番25号	1.5トン～2トン	2～3回	段箱を搭載したパレット	山田洋治商店様	11/20(水)	
	北上事業所内	3パレット/回				1,730kg	
ZACROS株式会社	〒518-0751 三重県名張市蔵持町	17～18kg	1～2回	段ボールケース	日誠産業様	12/6(金)	
	芝出1109番地1号	20kg以下				2箱	

# リサイクル トレース管理の実証実験について

## 実証実験による取得実績データ

### リサイクルルート別詳細

1

リサイクルルート	トレース管理ID	属性コード	1			2		3	
		企業名	J-ECOL		TOPPANエッジ		東京資源		
		metric	出荷時間	入荷時間	出荷時間	入荷時間	出荷時間		
B01	JEC001-QRCD-0000-0000-0011	2024/11/18 14:19	2024/11/19 09:56	2024/11/25 13:58	2024/11/26 17:56	----/--/-- --:--			
	JEC001-QRCD-0000-0000-0012	2024/11/18 14:19	2024/11/19 09:56	2024/12/02 10:04	2024/12/03 14:03	----/--/-- --:--			
	JEC001-QRCD-0000-0000-0013	2024/11/18 14:19	2024/11/19 09:56	----/--/-- --:--					
	JEC001-QRCD-0000-0000-0014	2024/11/18 14:19	2024/11/19 09:57	----/--/-- --:--					
	JEC001-QRCD-0000-0000-0015	2024/11/18 14:19	2024/11/19 09:57	----/--/-- --:--					
	JEC001-QRCD-0000-0000-0016	2024/11/18 14:19	2024/11/19 09:57	----/--/-- --:--					
	JEC001-QRCD-0000-0000-0017	2024/11/18 14:20	2024/11/19 09:57	----/--/-- --:--					
	JEC001-QRCD-0000-0000-0018	2024/11/18 14:20	2024/11/19 09:57	----/--/-- --:--					

[Superset](#)

# リサイクル トレース管理の実証実験について

## 実証実験による取得実績データ

### リサイクルルート別詳細



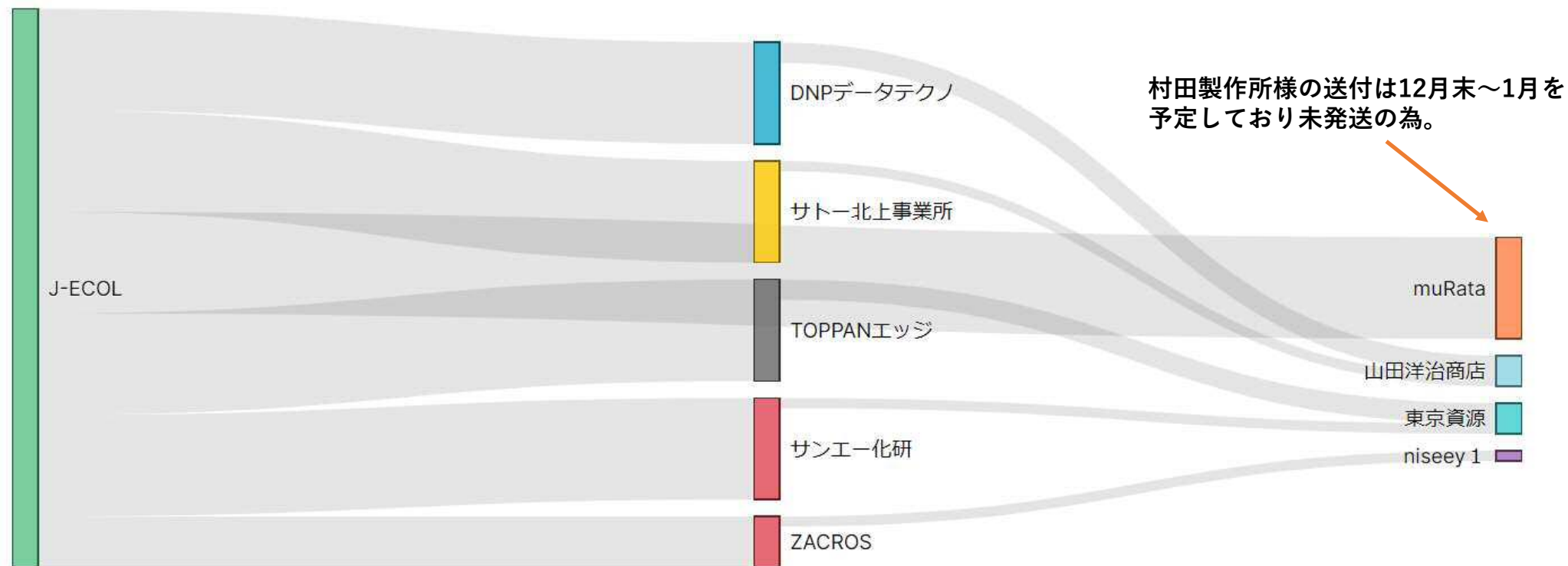
リサイクルルート	トレース管理ID	属性コード	1	2	3	
		企業名	J-ECOL	DNPデータテクノ	山田洋治商店	
		metric	出荷時間	入荷時間	出荷時間	入荷時間
B02	JEC001-QRCD-0000-0000-0021	2024/11/18 14:11	2024/11/19 09:54	2024/11/27 18:45	2024/12/02 17:11	2024/12/06 14:23
	JEC001-QRCD-0000-0000-0022	2024/11/18 14:11	2024/11/19 09:55	2024/12/03 14:40	2024/12/04 15:13	2024/12/06 14:29
	JEC001-QRCD-0000-0000-0023	2024/11/18 14:11	2024/11/19 09:55	----/--/-- --:--		
	JEC001-QRCD-0000-0000-0024	2024/11/18 14:11	2024/11/19 09:55	----/--/-- --:--		
	JEC001-QRCD-0000-0000-0025	2024/11/18 14:12	2024/11/19 09:55	----/--/-- --:--		
	JEC001-QRCD-0000-0000-0026	2024/11/18 14:12	2024/11/19 09:55	----/--/-- --:--		
	JEC001-QRCD-0000-0000-0027	2024/11/18 14:12	2024/11/19 09:55	----/--/-- --:--		
	JEC001-QRCD-0000-0000-0028	2024/11/18 14:12	2024/11/19 09:55	----/--/-- --:--		

[Superset](#)



# リサイクル トレース管理の実証実験について

トレース管理ID移動数



## 運用における課題

クラウドメンテナンス中にアクセス出来ず、データが反映されなかった。  
スキャン時に誤操作しデータ送信した後、データの修正が出来ない。(データの取り消し、手入力)  
実証実験終了後、あらためて課題を整理し次のステップに繋げる。

## J-ECOL、ラベル台紙（剥離紙）のリサイクルとトレースの実証実験を開始 年間約9万3000 tの再資源化をめざす

一般社団法人 ラベル循環協会 2024年11月14日 10時00分



一般社団法人ラベル循環協会（本社：東京都港区、代表理事 高島哲也、以下「J-ECOL」）は、シール・ラベル製品に使われているラベル台紙（以下、「剥離紙」）の再資源化および資源循環のスキーム確立を推進しています。このたび、剥離紙の適正分別とリサイクルのための適正ルートを構築し、さらに、リサイクル資源生産までの履歴をデジタル情報化してトレースを可能にする実証実験を開始します。実証実験の期間は11月18日（月）から1月31日（金）まで、J-ECOLの会員企業である株式会社サンエー化研、TOPPANエッジ株式会社、株式会社DNPデータテクノ、株式会社サトー、株式会社日誠産業、日本製紙グループなど9社が参画し行います。

### 剥離紙の現状について

シール・ラベルの粘着面を保護するための剥離紙は、各企業の努力により、リサイクルや削減の取り組みが行われています。しかし、サプライチェーン全体での仕組みが整っておらず、本来はリサイクルができるにも関わらず廃棄による処分が中心です。

シール・ラベル製品の半分は剥離紙できており、流通量は日本国内だけでも年間約9万3000 tにおよびます。これらを廃棄することなく有効活用するには、企業連携によるリサイクルのスキームを整備するとともに、シール・ラベル製品を使用する各企業においてもリサイクルに向けた運用の見直しを並行して行うことが重要です。

11月14日（木）  
ニュースリリース配信

[J-ECOL、ラベル台紙（剥離紙）のリサイクルとトレースの実証実験を開始 年間約9万3000 tの再資源化をめざす](#)  
[一般社団法人 ラベル循環協会のプレスリリース](#)



# 実証実験ニュースリリースについて

PR TIMES プレスリリース・ニュースリリース配信サービスのPR TIMES

## ニュースリリース掲載 25社

媒体名	媒体社名			
1 Newprinet	ニュープリンティング株式会社	14 ジョルダンニュース!	ジョルダン株式会社	<a href="https://news.jorudan.co.jp/docs/news/detail.cgi?newsid=PT000001A000151760">https://news.jorudan.co.jp/docs/news/detail.cgi?newsid=PT000001A000151760</a>
2 NewsPicks	株式会社ユーザベース	15 朝日新聞デジタルマガジン&[and]	株式会社朝日新聞社	<a href="https://www.asahi.com/and/pressrelease/425210105/">https://www.asahi.com/and/pressrelease/425210105/</a>
3 ニフティニュース (@niftyニュース)	ニフティ株式会社	16 SEOTOOLS	プラストホールディングス株式会社	<a href="https://www.seotools.jp/news/id_000000001.000151760.html">https://www.seotools.jp/news/id_000000001.000151760.html</a>
4 BtoBプラットフォーム 業界チャネル	株式会社インフォマート	17 エキサイトニュース	エキサイト株式会社	<a href="https://www.excite.co.jp/news/article/Prtimes_2024-11-14-151760-1/">https://www.excite.co.jp/news/article/Prtimes_2024-11-14-151760-1/</a>
5 iza (イザ!)	株式会社産経デジタル	18 Infoseek ニュース (インフォシークニュース)	楽天グループ株式会社	<a href="https://news.infoseek.co.jp/article/prtimes_000000001_000151760/">https://news.infoseek.co.jp/article/prtimes_000000001_000151760/</a>
6 毎日新聞デジタル	株式会社毎日新聞社	19 東洋経済オンライン	株式会社東洋経済新報社	<a href="https://toyokeizai.net/ud/pressrelease/673570dbaf6d347f1e000043">https://toyokeizai.net/ud/pressrelease/673570dbaf6d347f1e000043</a>
7 マピオンニュース	株式会社ONE COMPATH	20 時事ドットコム	株式会社時事通信社	<a href="https://www.jiji.com/jc/article?k=000000001.000151760&amp;g=prt">https://www.jiji.com/jc/article?k=000000001.000151760&amp;g=prt</a>
8 STRAIGHT PRESS (ストレートプレス)	株式会社PR TIMES	21 JBpress (ジェイビープレス)	株式会社日本ビジネスプレス	<a href="https://jbpress.ismedia.jp/ud/pressrelease/67356bdaaf6d347c3f00000f">https://jbpress.ismedia.jp/ud/pressrelease/67356bdaaf6d347c3f00000f</a>
9 @niftyビジネス	ニフティ株式会社	22 ニコニコニュース	株式会社ドワンゴ	<a href="https://news.nicovideo.jp/watch/nw16771909">https://news.nicovideo.jp/watch/nw16771909</a>
10 BIGLOBEニュース	ビッグロブ株式会社	23 Techable (テッカブル)	株式会社PR TIMES	<a href="https://techable.jp/archives/000000001.000151760">https://techable.jp/archives/000000001.000151760</a>
11 財経新聞	株式会社財経新聞社	24 @DIME (アットダイム)	株式会社小学館	<a href="https://dime.jp/company_news/detail/?pr=1981767">https://dime.jp/company_news/detail/?pr=1981767</a>
12 産経ニュース	株式会社産業経済新聞社、株式会社産経デジタル	25 PRESIDENT Online (プレジデントオンライン)	株式会社プレジデント社	<a href="https://president.jp/ud/pressrelease/67356c26af6d3402f600000f">https://president.jp/ud/pressrelease/67356c26af6d3402f600000f</a>
13 ASCII.jp - スタートアップ	株式会社角川アスキー総合研究所			

## ② 水平リサイクル品の商品化スケジュール



**J-ECOL**

Japan-Earth Conscious Labeling

## ◆リントック

<過去ご報告内容>

※2024年5月の情報共有会で報告

剥離紙水平リサイクルの検討を進めており、  
使用済み剥離紙を配合したリサイクル剥離紙にて、  
ラベルを作製し、製造及び印刷テストを実施した。

少量の印刷テストにおいては、印刷適性、加工性ともに、  
問題無い結果を頂いていたが、ラベル製造時に、  
ロール汚染（クモリ）の課題が確認された（右下写真）。

<ロール汚れの原因と対策>

ロール汚れは、パルプ中のシリコーン残渣が原因と特定し、  
対策として、パルプ中のシリコーン残渣の除去技術（脱墨処理）を検討。

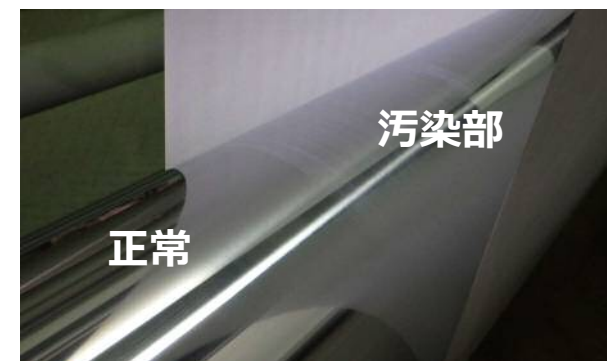
今回、脱墨処理によりシリコーン残渣を除去できることが確認できたため、  
技術確立に向けて、実機生産でのテストを進める。

グロス
汎用強粘エマルジョン
シリコーン
剥離紙原紙

構成例  
(使用済み剥離紙を配合)



リサイクル剥離紙



ロールのクモリ

### <検討内容>

製造テストで必要な数量分、再生パルプ（使用済み剥離紙含有）を確保した。  
下記スケジュールの通り、脱墨処理によるロール汚れの改善効果を確認し、4月を目途に技術確立を進める。  
4月以降に、結果をご報告させていただきます。  
※その際、再度印刷評価を実施して頂く可能性もございますので、追ってご相談させていただきます。

工程	12月	1月	2月	3月	4月
再生パルプ (使用済み剥離紙含有)	●				
脱墨処理、抄紙	→	●			
シリコン塗工		→	●		技術確立
粘着塗工				→	●

## ③フィールドツアーのご案内

～香川県 豊島不法投棄現場視察～

## 【目的】

大量生産、大量消費の経済活動が優先された時代の悲劇を知り、環境問題を考える。  
そして資源循環のアクションにつなげる。

## 【場所】

香川県 豊島

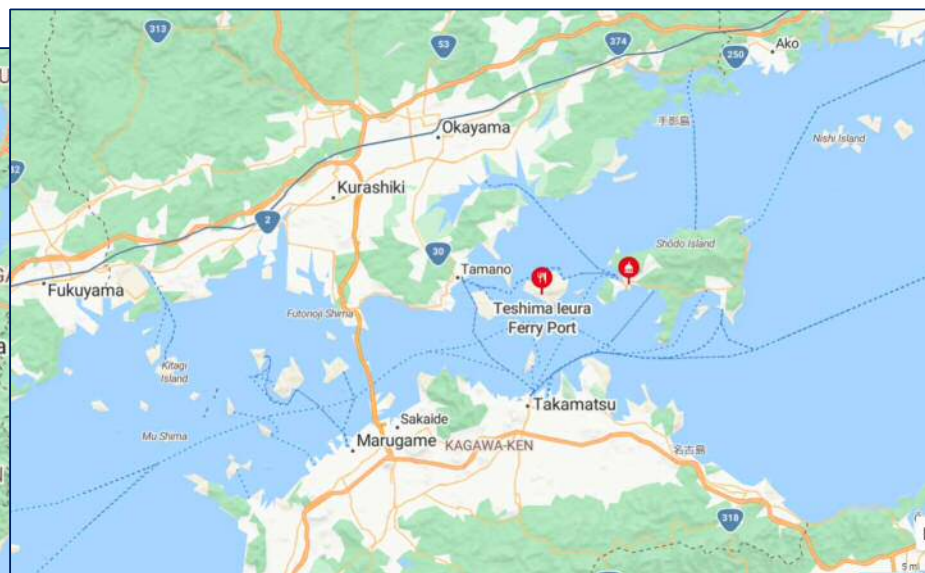
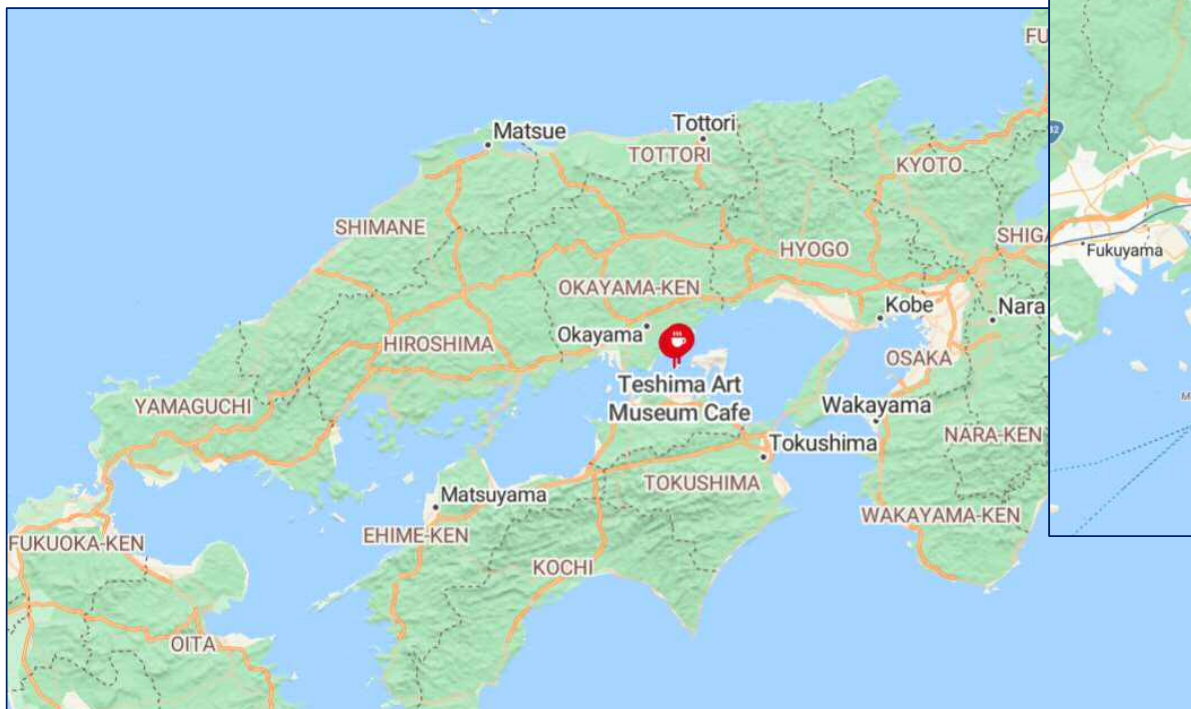
## 【日程】予定

25年3月17日（月） ※可能な方は前泊が望ましい。

## 【費用】

交通費は各自負担願います。昼食・見学費は協会にて負担。

# 豊島について



豊島は瀬戸内海の東部、小豆島の西方3.7kmに位置する島。直島諸島に属す。行政区分は香川県小豆郡土庄町に属し、島内の大字には豊島家浦、豊島唐櫃、豊島甲生の3つがある。国勢調査によると豊島の人口は、867人、1,018人、1,141人、1,327人、1,471人と緩やかに過疎化傾向となっている。

所在地: 香川県小豆郡土庄町 所在海域: 瀬戸内海 所属諸島: 直島諸島


面積: 14.4 km<sup>2</sup>

# 豊島問題の概要

1) 1975年12月、豊島の豊島総合観光開発(以下、豊島観光)から県(香川)に対して、有害な産業廃棄物等を取り扱う産業廃棄物処理業の許可の申し出があった。

豊島総合観光開発(株)は産廃処理業者。社長は松浦きよ子(妻)、実質経営者は専務で夫の松浦庄助。この土地は、もともと松浦庄助の父が所有していた。島民ではなかった松浦は島への愛着がなかったのか、ここからガラスの材料となる良質な土を業者へ販売していた。さらには、山を切り崩して海水で洗い、砂を企業へ売り、泥の部分は砂を採掘してできた穴に埋めます。そこでできた広い土地に産廃処理場を建設すると県に申請した。

問題なのは、その処理内容で、六価クロムやシアンといった毒性の強い高濃度廃棄物をセメントで固めたもの埋めるというもので、豊島の住民から建設への反対が起きた。



1977年、住民の強い反対にあった業者は、廃棄物の処理建設はやめるので、代わりに、ミミズの養殖業者として許可してほしいと願い出があり、島民と和解。



しかし、、、1983年くらいから・・・

**2) ミミズの養殖をやめて1975年位から徐々にシュレッダーダスト（廃プラスチック類等）等の産業廃棄物を収集して持ち込み、同社が管理する事業場に大量に搬入して、野焼きなどを続けるようになった。**

**3) 1990年11月、兵庫県警が、廃棄物処理法違反の容疑で強制捜査を行い、豊島観光及び経営者は、1991年7月、神戸地方裁判所姫路支部において、豊島開発が罰金50万円、経営者が懲役10月（執行猶予5年）の判決を受けた**

- ✓不法投棄された廃棄物約47万m<sup>3</sup>
- ✓不法投棄によって汚染された土壌約9万m<sup>3</sup>
- ✓廃棄物の総量は50万トン
- ✓鉛、水銀、ヒ素など有害物質26種類が検出
- ✓基準値を上回るダイオキシン
- ✓土壌・地下水を汚染
- ✓不法埋め立て量は事業者の処理能力の30年～100年分に達していた

**4) 1993年11月、業者への適切な指導監督を怠った等として、住民は廃棄物の撤去を求めて県に公害調停を申請。**

**そして、2000年6月、公害調停が成立。県は2017年3月末までに産廃を撤去、地下水の浄化などを約束しました。**

[（お知らせ）香川県豊島廃棄物等の処理にかかる実施計画の変更に対する特定産業廃棄物に起因する支障の除去等に関する特別措置法第4条第8項の規定に基づき準用する同条第4項の規定に基づく環境大臣の同意について（お知らせ） | 報道発表資料 | 環境省 \(env.go.jp\)](#)



出典：[豊島（てしま）のこころ資料館 | 公害資料館のわ](#)



2~3メートル



整地後の処分地 2023年3月

出典: <https://www.teshima-school.jp/struggle/trouble/>

## 残された課題

2023年3月に国の財政支援が終了し、約20年にわたった県の処理事業も一つの区切りを迎えた。地下水を雨水等による自然浄化によって環境基準以下にする課題が残されている。環境基準達成の確認後、住民に土地が返還される予定である。

ただし、専門家は、基準達成まで10年以上は必要だと指摘する。

出典：<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/rsk/259569?page=2>

## 現在の取り組み—地域の再生と持続可能な開発

- 「環境・経済・社会」の価値創造を果たした地方創生

備讃瀬戸という広域で地域活性化を図った2010年の瀬戸内国際芸術祭開催を機に、豊島は美術館の設置や棚田の再生を行った。廃屋の再利用、棚田の再生は環境価値を、イベント開催時だけでなく通年観光客が訪れる島独自の工夫が経済的価値を創造している。そして社会的には、アートを通じ島外の人々が島の歴史や文化に興味を持つ、また住民が自身の島の魅力を再認識する事が価値創造に繋がっている。



引用：豊島美術館 | アート・建築をみる | ベネッセアートサイト直島

## ④その他

# ◆王子HD様の剥離紙受け入れについて



【第3回情報共有会資料】

2024年9月20日  
王子タック株式会社

## 王子グループでの使用済み剥離紙受入れ検討状況

- 使用済み剥離紙の再利用として、まずは、段ボール中芯原紙の古紙原料として、古紙会社様経由のペール品でテスト検討を行って参りました結果、古紙品質としては受入れ可能と判断致しました。
- 受入れ対象工場は、王子グループ・王子マテリア(株)の次の5工場を予定しています。売買条件が整い次第、早ければ9月末～10月頃から初期流動使用を開始致します。
- 段ボール中芯原紙原料としての受入れ予定5工場 ⇒ 王子マテリア(株)日光工場、岐阜工場(中津川)、祖父江工場、大阪工場、佐賀工場

## 王子マテリア(株) 拠点・ネットワーク



地図上の拠点・名称をクリックしていただくと  
詳細ページが表示されます。



## 生産工場

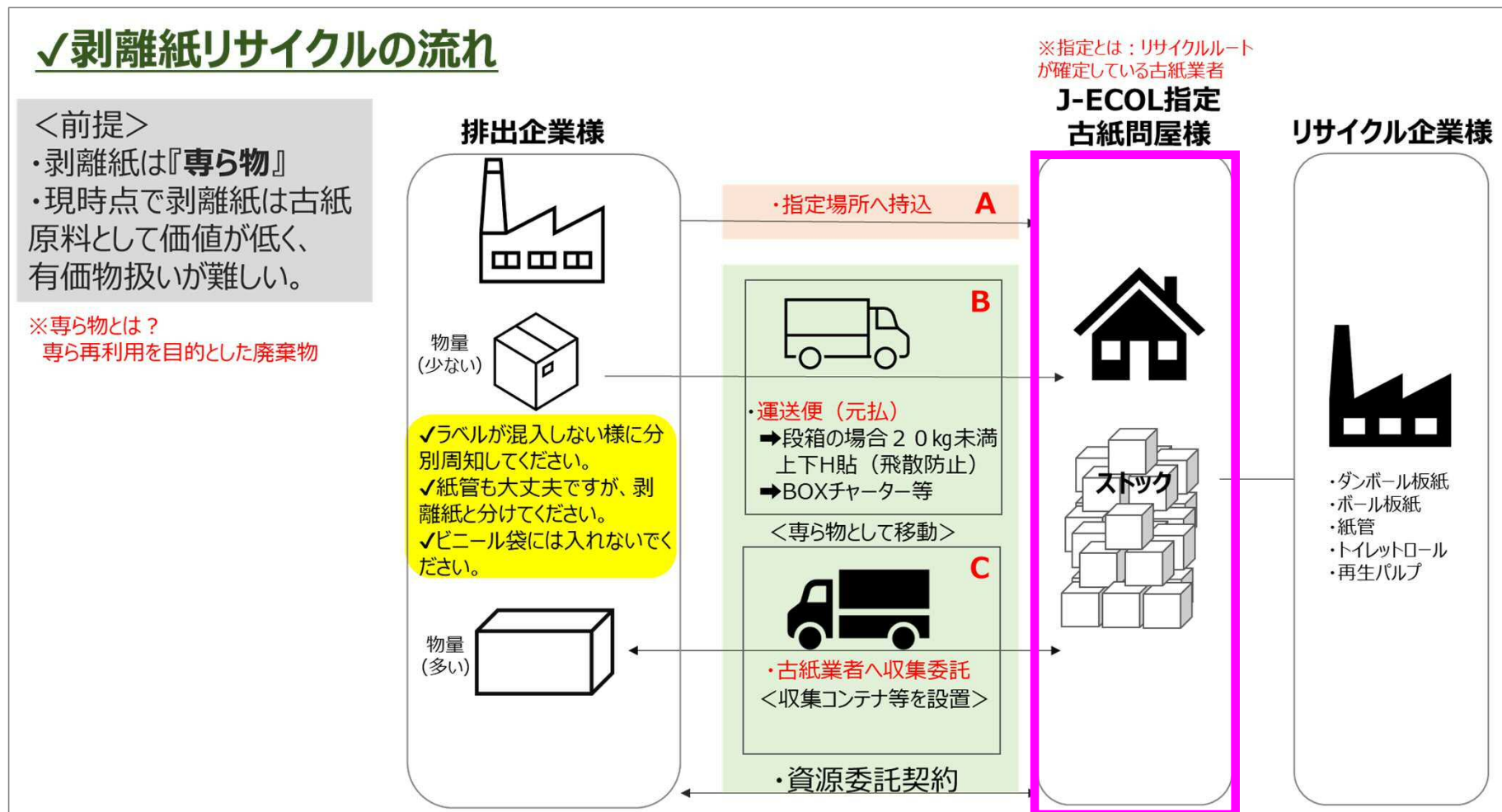
新設工場	〒084-0917 北海道新設市大津毛3-2-6 TEL: 0154-67-3305 FAX: 0154-67-6277
日光工場	〒329-1102 栃木県宇都宮市古沢7592 TEL: 029-661-1011 FAX: 029-661-1013
江戸川工場	〒133-6011 東京都江戸川区東葛粉4-2-2 TEL: 03-3679-1111 FAX: 03-3679-1122
富士工場	
松本工場	
岐阜工場 中津川	
恵那工場	
祖父江工場	
大阪工場	
呉工場	
大分工場	
佐賀工場	

受入れ可能となりました。王子HD受入れ予定としておりました王子マテリア(株) 5 工場の内、**佐賀工場、日光工場、岐阜工場**の3工場は受入れ開始可能となりました。(段ボール中芯原紙)

■ **祖父江工場、大阪工場**の2工場については引き続き古紙品質確認等受入れ準備中です。

■ **立地面等、回収再利用に有効であれば、松本工場も受入れ追加候補工場として検討致します。**

## ◆ 誤解を招かないための留意点



破砕加工の「加工費」が発生することがあります。  
 ※「処理費」と表現すると廃棄物処理と勘違いされます。留意してください。

## ◆25年度について

✓会員期間は25年4月～26年3月です。会費は24度と同じ予定です。  
会種の変更、退会を希望される場合は25年1月中に事務局へご連絡をお願いします。  
お申し出がない場合は現状のまま継続と判断させていただきます。

### 参考 ②2024年度 予算と事業計画

◆24年度収支予算		(千円)										
・23年度繰越金		886										
・24年度会費見込み												
	会費	会員数	合計									
正会員	300	9	2,700									
賛助会員	100	9	900									
	計		3,600									
繰越金+会費見込み 合計		4,486										
●入会をしやすくするために初年度の会費を月割り対応致します。会員期間は4月～3月の1年間とします。尚、事業年度は1月～12月です。												
◇会費月割り (下記入会月) (千円)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
正会員	300	275	250	225	200	175	150	125	100	75	50	25
賛助会員	100	91.7	83.3	75.0	66.7	58.3	50.0	41.7	33.3	25.0	16.7	8.3

現会員様は**現状のまま継続いただく前提で2月末に会費納付の案内**を入れさせていただきます。**4月末までにご入金**をお願い致します。是非、引き続きよろしくお願ひ致します。



# その他) 24年度 年間スケジュール

2024年度 年間スケジュール						
開催方法	通常総会 (正会員)		情報共有会 (正会員・賛助会員)		理事会	
	対面		ハイブリッド (対面・Web)		ハイブリッド (対面・Web)	
2024年2月	7日 水	16時～	7日 水	24年度 第1回情報共有会	16時40分～	
2024年3月						25日 月 16時～
2024年4月						22日 月 16時～
2024年5月			17日 金	24年度 第2回情報共有会	16時～	27日 月 16時～
2024年6月						24日 月 16時～
2024年7月						22日 月 16時～
2024年8月						26日 月 16時～
2024年9月			20日 金	24年度 第3回情報共有会	16時～	24日 火 16時～
2024年10月						28日 月 16時～
2024年11月						25日 月 16時～
24年度期末	2024年12月		13日 金	24年度 第4回情報共有会	16時～	23日 月 16時～
25年度期初	2025年1月					27日 月 24年決算報告、25年度計画 16時～
	2025年2月	14日 金	16時～	14日 金	25年度 第1回情報共有会	16時40分～
						10日 月 第二期 通常総会準備 16時～

開催場所は別途ご連絡致します。

# タイムライン



# Thank you



- Webサイト : [ラベル循環協会 J-ECOL](https://www.j-ecol.or.jp/)  
<https://www.j-ecol.or.jp/>
- E-mail : [info@j-ecol.or.jp](mailto:info@j-ecol.or.jp)